

平成 30 年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第 7 回議事録（要旨）

日 時：12 月 25 日（火）午後 6：15～

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 8 名（吉田委員、柴田委員、牛田委員、中里委員、中島委員、北山委員、
島津委員、小餅委員）

事務局 3 名

1 開会

2 議題

（1）平和の日記念イベント アンケート結果について【資料 1－1、1－2】

・事務局よりアンケート結果の説明。

【委 員】パネル展の感想はアンケート箱に入れてもらったものか、壁にはりつけたものか。

【事務局】アンケート箱に入れてもらった。

【副委員長】当日参加された委員の方より、感想などあればお願いします。

【委 員】三連休の二日目だったので多くの方の参加は厳しいかと思ったが、結果的には 186 名が参加してくれて良かった。市報等で広報する際に、「平和の日イベント」という言葉だとインパクトがない。他の言葉にしてみてもどうか。

【委 員】田無や保谷在住の人もパネル展に来ていた。自分の住んでいるところと展示を比べているのかもしれない。パネル展には説明してくれる人がやはり必要。立ち止まって説明を聞いてくれる。

【副委員長】新しい大型パネルはいかがだったか。

【委 員】アトレ吉祥寺のゆらぎの広場にあるとインパクトがある。写真にもう少し解説を加えた方が良いのではないか。

【委 員】我々にはあの写真で市役所周辺の上空写真だとわかるが、他の人にはわからないかもしれない。

【委 員】市外からフィールドワークに来た人に、大型パネルを見に行くことをおすすめした。

【委 員】ビナード氏の詩人の感性や解釈が良かった。「戦後 70 年」は日本だけで、アメリカにはベトナム戦争や中東問題があるので、定まった「戦後何年」がないというのは新鮮だった。「戦後」から「戦前」にならないようにしたい。

【委 員】戦時中の食体験に子どもの参加は少なかったのか。

【事務局】小学校に上がる前くらいのお子様はいたが、近隣の小学校の行事と日程が重なっていたため、小学生はほとんどいなかった。

【委 員】戦時中の食体験の当日、戦時中の旗をつるしていたのが良かった。

（2）研修について【資料 2－1、2－2】

・事務局より視察先について説明。

【副委員長】視察先は第一希望の東京大空襲・戦災資料センターでよいか。

→賛同。

【副委員長】マイクロバスが使用可能な日程はいつ頃か。

【事務局】2月から3月は1月に比べて空いている。

【副委員長】2月に研修を行うことでよろしいか。

→賛同。

【副委員長】第一希望は2月13日、第二希望は2月21日とする。

【事務局】本日欠席の委員にも通知し、参加可能な委員が多い日程で決定とする。

(3) 憲法月間記念行事について【資料3-1】

①作品(絵手紙)テーマの選定について

・事務局より作品募集の概要について説明。これまでに候補に挙げたテーマ案を紹介。

【副委員長】これまでのテーマにとらわれず、柔軟な意見をうかがいたい。

【委員】憲法にちなんだテーマというのが難しい。

【委員】共生はいかがか。

【委員】わかりやすく「ともに生きる」はどうか。

【委員】子どもにもわかりやすいというなら、「友だち」や「仲良し」はどうか。

【委員】「友だち」なら老若男女使う言葉なのでわかりやすい。

【委員】グローバル化で、外国人も友だちになることができる。

【委員】「友だち」なら「ともに生きる」という意味を内包するのではないか。

【副委員長】テーマは「友だち」に決定して良いか。

→賛同。

②講師の選定について【資料3-2、3-3】

・事務局より講師案について説明。スイングホールもしくは公会堂を2日間おさえているが、日程については講師の都合により決定する。

【事務局】第6回の委員会で、青井未帆氏が良いのではないかという声があった。第一候補を青井氏で決定とするのであれば、本日は第二候補を決定していただきたい。

【委員】多くの人知っている人が良い。荻上チキ氏が面白いと聞いた。

【委員】鋭い切り込みをする人が良い。

【委員】多くの人に参加していただくためには、講師の知名度も重要。

【委員】有名な人だと長谷部恭男氏はどうか。

【委員】政治学者だが、長谷部氏とよく対談している杉田敦氏も有名。

【委員】姜尚中氏は話が面白い。知名度も高い。

【委員】アンケートでも姜尚中氏を望む声が多い。

【副委員長】第一候補を青井未帆氏、第二候補を姜尚中氏とする。

(4) その他

・委員より、武蔵野ふるさと歴史館の企画展の紹介。

【委員】中島飛行機武蔵製作所の企画展を12月27日まで行っている。中島飛行機武蔵製作所の副長だった方のご息が講演をしていた。

・委員より、『八幡町ものがたり』(脇坂勇著、1988年出版)の紹介。

【委員】八幡町にあった都営住宅を中心に、戦後の生活史をまとめた傑作。

- ・次回の委員会は、3月15日（金）午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

3 閉会